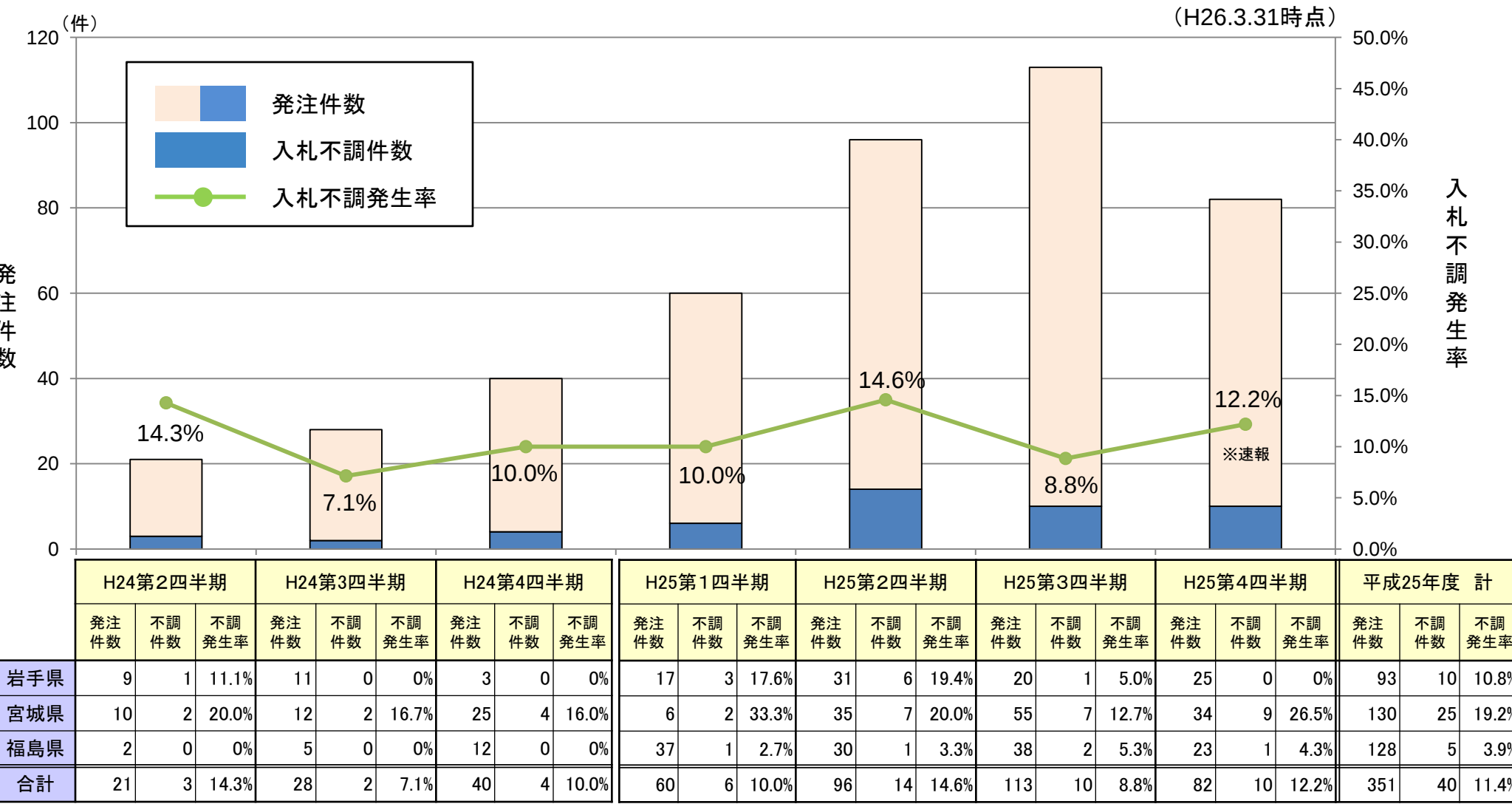


災害公営住宅の発注の円滑化に
向けた取組みについて

～工事入札不調に係る情報～

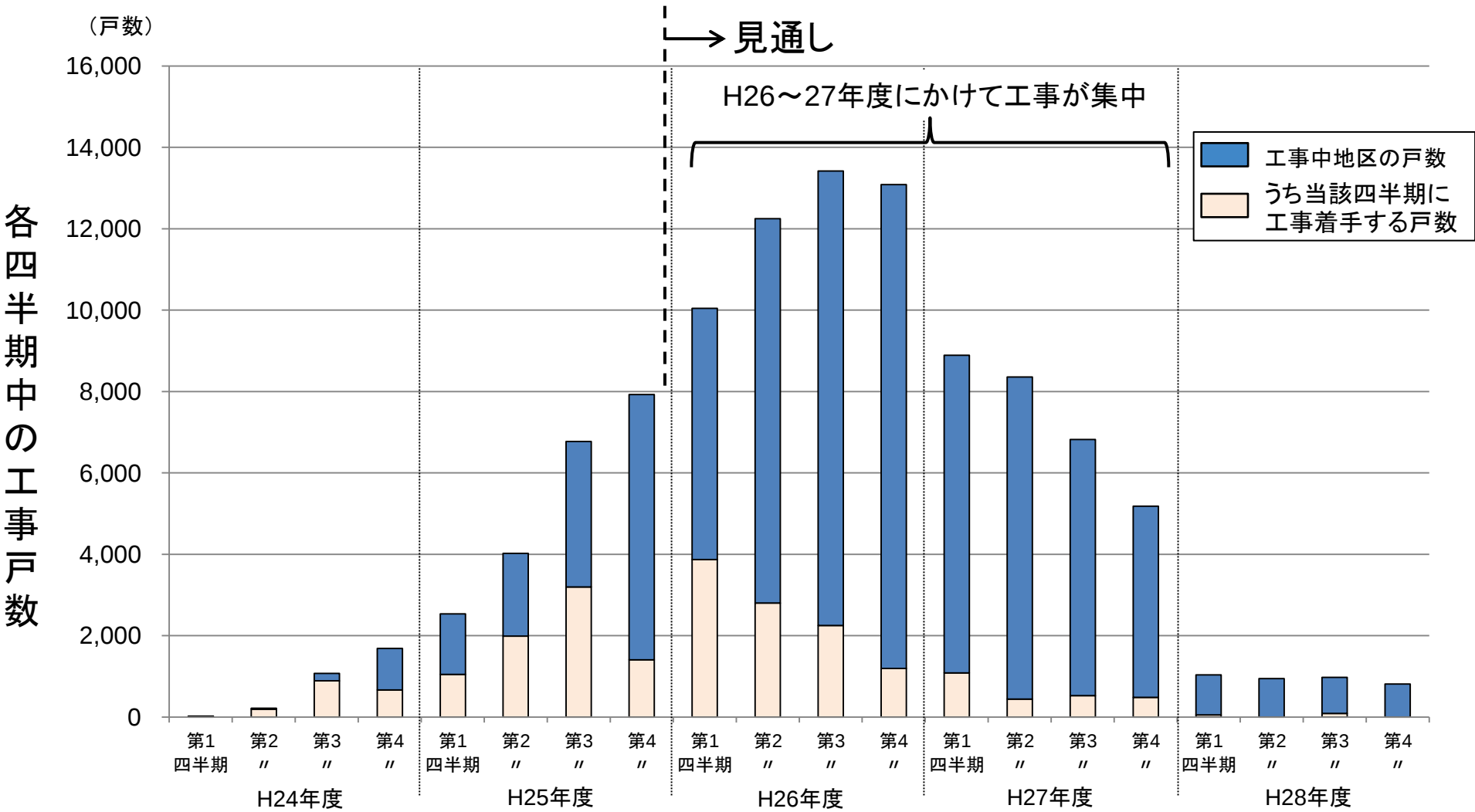
平成26年4月
国土交通省住宅局

被災地(東北3県)の災害公営住宅発注工事における入札不調の状況



不調案件 のその後の 契約状況	契約済	契約済	契約済	契約済	契約済	契約済	2件契約済 8件手続中	全体では 98.2%が 契約済
(契約率)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)	(100%)	(90.0%)	
(H26.3.31現在)								

被災地(被災3県)における災害公営住宅 工事実施の見通し



災害公営住宅 工種別 入札不調の状況

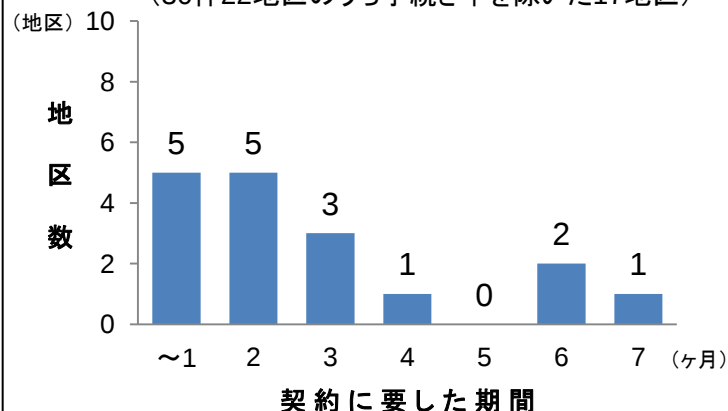
(平成26年3月31日時点)
(不調件数/入札件数)

	合計	建築工事			機械工事	電気工事	外構工事等
			木造	非木造			
岩手県	12/118	10/59	4/28	6/31	2/30	0/29	0/0
宮城県	33/181	16/83	10/49	6/34	8/53	7/35	2/10
福島県	5/150	4/49	1/15	3/34	1/52	0/31	0/18
合計	50/449	30/191	15/92	15/99	11/135	7/95	2/28

入札不調による 工事への影響

建築工事の入札不調により 1回目入札から契約までに要した期間

(30件22地区のうち手続き中を除いた17地区)



建築工事以外の工事の入札
不調により、建築工事の完了
時期に遅れが発生したもの

0件 / 20件

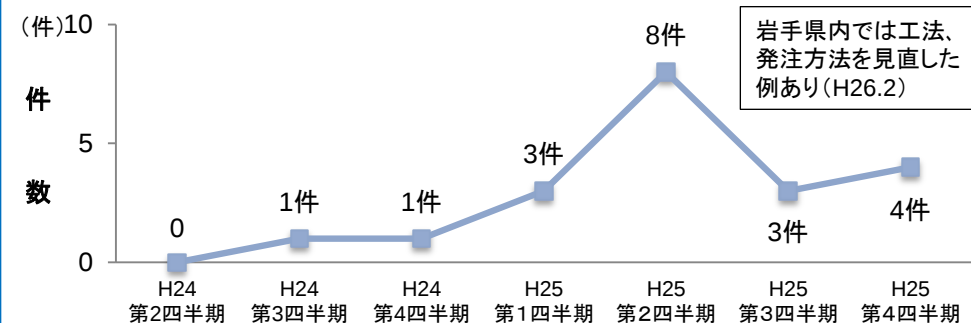
(平成26年3月31日時点)

県名	不調件数 ／ 入札件数	不 調 の 主 な 理 由 と 対 応 (複数理由の場合あり)			
		予定価格が低い	業者の地域要件等の中で 入札できる業者が不足	工期が短い	工事が小規模
岩手県内	10件 ／ 59件	8件 ↙ ↘ 5 3 価格見直し 設計・工法・ 発注方式 見直し	4件 ↙ ↘ 2 2 地域要件見直し クラス等 見直し	2件 ↓ 工期延長	0
宮城県内	16件 ／ 83件	9件 ↓ 価格見直し	6件 ↓ 地域要件見直し	3件 ↓ 工期延長	2件 ↓ 2地区を一括 発注予定
福島県内	4件 ／ 49件	4件 ↓ 価格見直し	0	2件 ↓ 工期延長	0
合計	30件 ／ 191件	21件	10件	7件	2件

建築工事入札不調の主要要因別発生の推移と対応方向

※「割合」の算定：当該要因による不調件数／発注件数

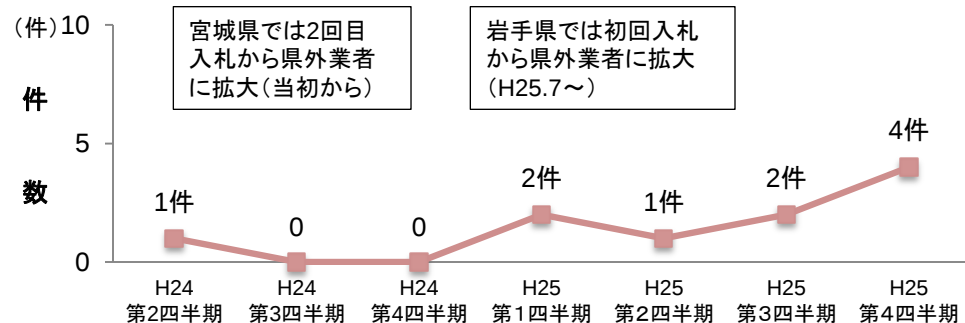
○ 予定価格が低い



<当面の対応方向>

予定価格の適切な設定

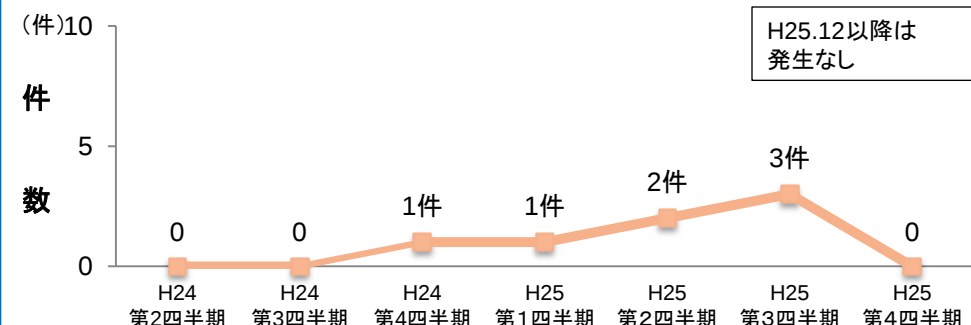
○ 業者の地域要件等の中で入札できる業者が不足



<当面の対応方向>

地域要件等を実情に応じて適切に設定

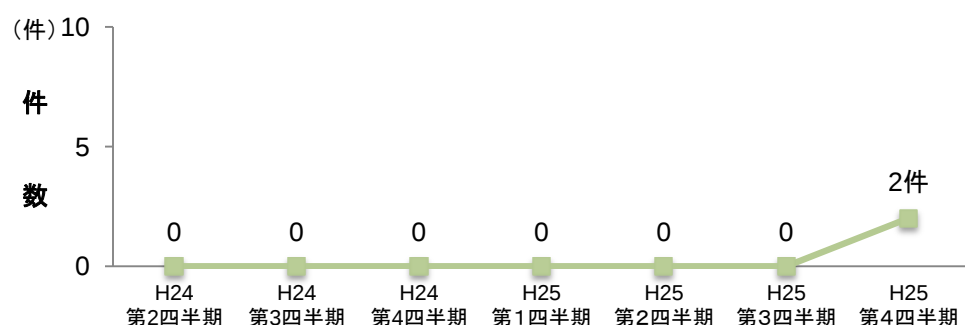
○ 工期が短い



<当面の対応方向>

適切な工期の設定

○ 工事が小規模



<当面の対応方向>

小規模な工事の一括発注等を検討

○ 当面の工事発注においては、上記の対応等に的確に取り組むことが必要。

○ 今後、設計を進める案件においては、従来の工法(木造在来軸組工法、RC造在来工法等)だけでなく、省力化、工場生産化(プレハブ化)された工法、多様な発注方式を柔軟に取り入れていくことが効果的な選択肢の一つ。